

平成 26 年 4 月 17 日

## 株式会社グループセブジャパンが輸入した 電気ケトル(ティファール)のリコールが行われます(製品交換)

株式会社グループセブジャパンが輸入した電気ケトル(ティファール)について、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生しました。経済産業省では、消費生活用製品安全法第 35 条第 1 項の規定に基づく「重大製品事故」として報告を受け、製品起因が疑われるものとして、平成 26 年 2 月 21 日に公表しました。

当該事故の原因は現在調査中ですが、空焚き防止装置の接点部品が変形した不良品が混入したため、空焚きした際に適切に作動せずヒーターが異常過熱し、当該製品及び周辺を焼損したものと考えられます。

株式会社グループセブジャパンは、当該製品を含む対象製品について、空焚き防止機能が正常に作動しない可能性があるため、平成 19 年 1 月から無償自主点検・交換を行っていますが、当該製品はその点検に合格し、使用者に返却されていたものです。

このため、株式会社グループセブジャパンは、事故の再発防止を図るため、改めて、本日、同社ホームページで対象製品(点検されたが製品交換されていないものを含む。)の製品交換を行うことを公表しました。

経済産業省では、当該製品をお持ちの方に対し、製品交換を受けるよう注意喚起を行ってまいります。

### 1. 事故事象及び再発防止策について

#### (1) 事故事象について

株式会社グループセブジャパンが輸入した電気ケトルについて、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生しました。

当該製品について、消費生活用製品安全法第 35 条第 1 項に基づき報告された重大製品事故は、本件のみです(当該事故による人的被害なし)。

なお、本件の概要は、製品安全のホームページ([http://www.meti.go.jp/product\\_safety/](http://www.meti.go.jp/product_safety/))で製品事故の検索をしていただければ、参照可能です(本件の管理番号は A201300798)。

事故原因は、現在調査中ですが、空焚き防止装置の接点部品が変形した不良品が混入したため、空焚きした際に適切に作動せずヒーターが異常過熱し、当該製品及び周辺を焼損したものと考えられます。

株式会社グループセブジャパンは、当該製品を含む対象製品について、空焚き防止機能が正常に作動しない可能性があるため、平成 19 年 1 月から無償自主点検・交換を行っていますが、当該製品はその点検に合格し、使用者に返却されていたものです。

(2)再発防止策について

株式会社グループセブジャパンは、事故の再発防止を図るため、本日(4月17日)、同社ホームページで公表、明日(4月18日)、新聞社告等により、改めて周知を図り、対象製品(点検されたが製品交換されていないものを含む。)の製品交換を行います。

なお、平成19年1月から実施されている回収において、一部、製品交換を行ったものもありますが、それらは今回の製品交換の対象外です。

2. 対象製品:製品概要、外観

(1)製品名: ティファール電気ケトル アプレシア

(2)対象製品概要と外観

対象台数: 142,355 台

販売期間: 平成18年2月~平成19年1月

<製品外観と確認方法>



正面



底部



確認用ステッカー

【無償交換対象製品の見分け方】

- 対象製品名:[アプレシア カフェオレ 0.8L](品番: BF802022)  
[アプレシア スカイブルー 0.8L](品番: BF802322)  
[アプレシア メタリックノワール 0.8L](品番: BI802522)
- 本体底部裏の扇型ステッカー内左下にある番号が、「A30-」以下の4桁数字が下記の「対象製造番号一覧」内の番号と一致する製品

対象製造番号一覧	ステッカー内左下記載の「A30-」以下の4桁数字
	4805 4905 5005 5105 5205 0106 0206 0306 0406 0506 0606 0706 0806 0906 1006 1106 1206 1306 1406 1506 1606 1706 1806 1906 2006 2106 2206 2306 2406 2506 2606 2706 2806 2906 3006 3106 3206 3306 3406 3506 3606 3706 3806 3906 4006 4106 4206

### 3. 事業者の対応

無償で製品交換を行います。

### 4. 事業者の告知

ホームページへの掲載 平成 26 年 4 月 17 日(木)

新聞社告 平成 26 年 4 月 18 日(金)

販売店等への協力依頼 平成 26 年 4 月 18 日(金)以降、順次

### 5. 消費者への注意喚起

上記の対象製品(点検されたが製品交換されていないものを含む。)をお持ちの方は、下記問い合わせ先に速やかにご連絡ください。

なお、平成 19 年 1 月から実施されている回収において、製品交換を行ったものは対象外となりますが、ご不明の場合はご連絡ください。

### 6. リコール対象製品に関する問い合わせ先

株式会社グループセブジャパンアプレシア無償交換事務局

専用フリーダイヤル:0120-001-023

受付時間:午前 9 時～午後 6 時(土日祝日も受付)

以下のホームページでも受付をしております。

ホームページアドレス:<http://www.club.t-fal.co.jp/info/>

携帯電話/スマートフォンをお使いの方は、右記の QR コードからアクセスすることもできます。



(本発表資料のお問い合わせ先)  
商務流通保安グループ製品安全課  
製品事故対策室長 阿由葉  
担当:水野、角田  
電話:03-3501-1511(内線:4311)  
03-3501-1707(直通)